

9 月 22 日：押し目買いにより指数は反発

木曜日の株式市場は、押し目買いにより反発した。

ホーチミン市場の VN 指数は+4.5 ポイント、+0.34%の 1,214.7 ポイントで取引を終えた。前日は-0.69%の下落であった。

ほとんどの銘柄が上昇し市場は強気、流動性も前日を上回った。特に、ホーチミン市場の売買代金は 35.4%増加の 10 兆 2,000 億ドン、出来高は 4 億 3,600 万株であった。

アメリカの連邦準備制度理事会が水曜日に 0.75 ポイント追加利上げを決定したことで世界のベンチマーク指数は下落する中、ベトナム市場の反発は押し目買いにより引き起こった。

VN30 指数は+0.74 ポイント、+0.06%の 1,228.94 ポイントで取引を終えた。17 銘柄が上昇、7 銘柄が下落した。

金融サイト「Vietstock」によると、ペトロベトナムガス（GAS）+1.83%が最も上昇した銘柄であり強気相場を牽引した。BIDV（BID）、ベトナムラバーグループ（GVR）、ベトナム国際銀行（VIB）、SSI 証券（SSI）もそれぞれ+1.15%以上上昇した。

一方で、売り圧力に押され下落した銘柄は、ベトコムバンク（VCB）-1.14%、マサングループ-1.79%であった。

ハノイ市場のHNX指数は+0.55 ポイント、+0.21%の 265.64 ポイントで取引を終えた。売買代金は 1 兆 2,000 億ドンを超え、出来高は 6,120 万株を上回った。

外国人投資家は、ホーチミン市場で 4,748 億 6,000 万ドン、ハノイ市場で 76 億 1,000 万ドンを売り越した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。